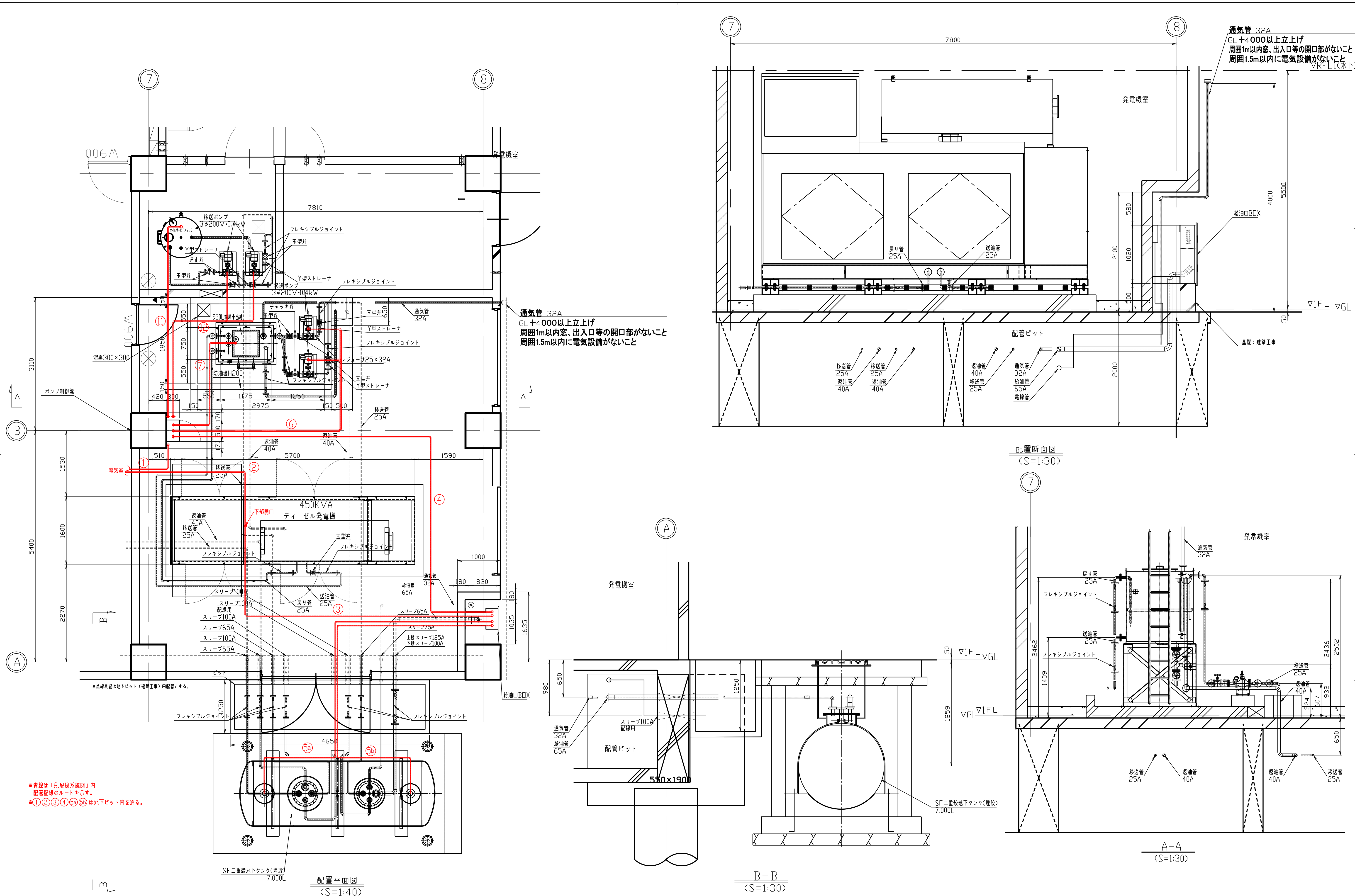


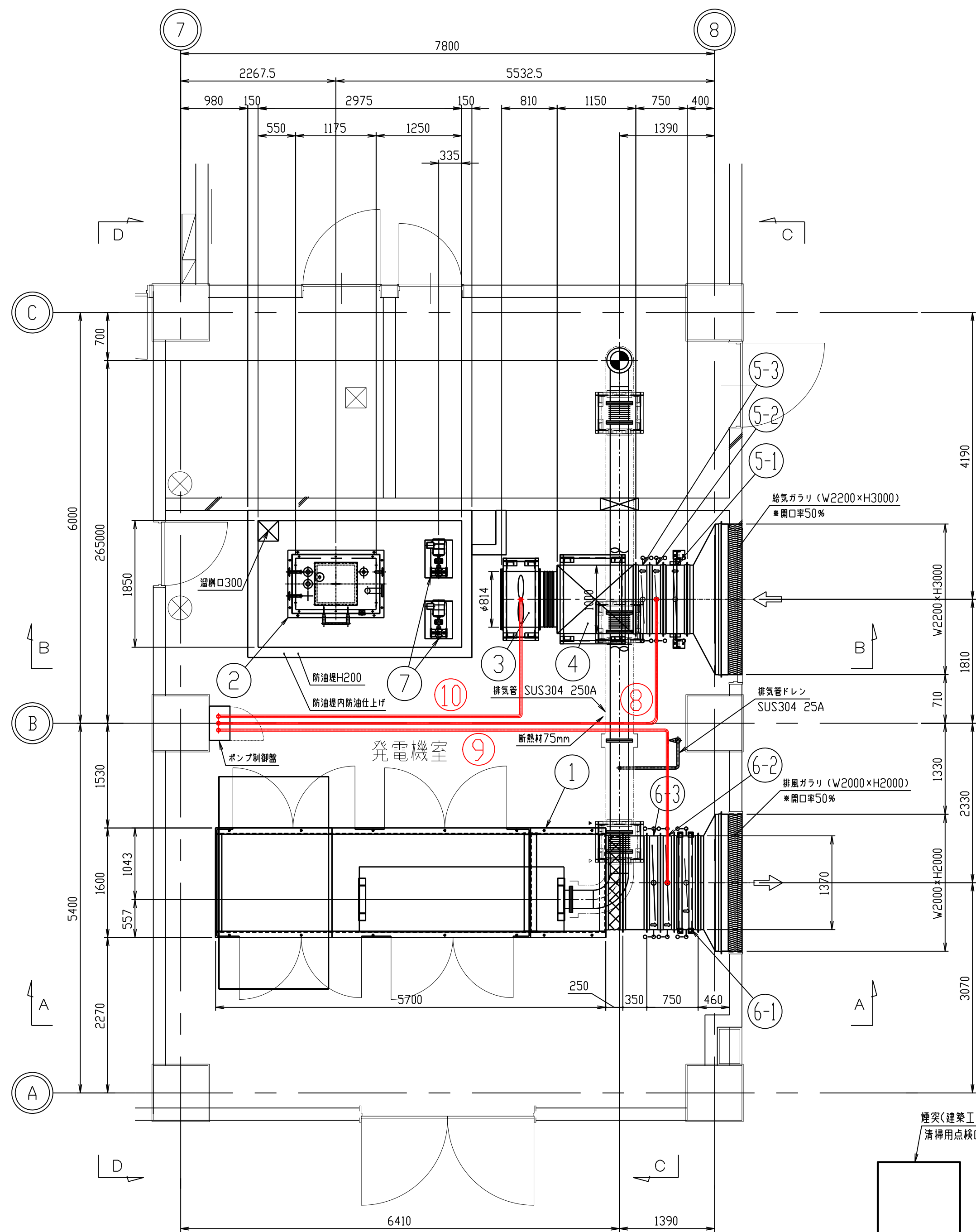
番号	質 問 内 容	回 答
1	<p>発電設備 自家発電（原動機） E-029 発電設備 仕様書（1） 上記図面内「6. 配線系統図」に記載されている内容の、幹線以外の平面図が確認できません。</p> <p>また、中科目別内訳内に電源ケーブル関連以外のケーブル数量詳細が確認できません。</p> <p>内訳、平面に記載の無い内容について工事所掌のご指示をお願いいたします。</p> <p>記載外の電気工事がある場合、配線平面図等資料をご提示願います。</p>	<p>E-029 発電設備 仕様書（1）内「6. 配線系統図」に記載されている配線内容はすべて電気工事となります。配線資料を提示します。</p>
2	<p>設定工期 本件予定価格の算出に用いた工期（T：か月）を開示願います。</p> <p>開示が不可となる場合、着工予定日をご教示願います。</p>	<p>17 ヵ月の工期で算出しています。</p>
3	<p>動力設備 動力分岐 E-020 動力制御盤結線図 上記図面に記載されている動力盤の内、1P-2, 1P-3, 1P-5 の記号が V-WP となっています。</p> <p>E-006 電気設備工事特記仕様書（5）、E-019 の標準結線図に従うと、V-WP は亜鉛メッキ仕様となりますが、上記の盤の設置場所は、E-023 幹線・動力設備 1 階平面図を見ると全て屋内となっています。</p> <p>平面図を優先として、記号 V-S の屋内盤仕様として宜しいでしょうか。</p>	<p>平面図を優先し、屋内盤仕様としてください。</p>

番号	質 問 内 容	回 答
4	<p>E-026 受変電設備 単線結線図</p> <p>非常用系統の三相変圧器が、6600/220V と標準とは異なる電圧となっています。</p> <p>スコット変圧器も、220/210-105V と標準とは異なります。</p> <p>(標準は 6600/210V と 210/210-105V)</p> <p>同一系統に接続されている非常用発電機も、出力電圧 220V と記載されていますが、E-029 発電設備仕様書(1)には 200V と記載されています。</p> <p>また、E-028 配電盤負荷表・幹線系統ブロック図では、三相変圧器は 6600/210V となっています。</p> <p>特注となる 6600/220V、220/210-105V、発電機出力電圧 220V ではなく、標準の 6600/210V、210/210-105V、発電機出力電圧 200V と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>下記の通り、標準と考えて宜しいです。</p> <p>非常用系統の三相変圧器： 6600/210V スコット変圧器：210/210-105V 非常用発電機出力電圧：200V</p>
5	<p>電灯設備 電灯分岐</p> <p>E-011 電灯設備 1 階平面図</p> <p>注記 5. 内で、天井取付器具の指定色塗装について記載がされています。</p> <p>照明器具については、器具メーカーでの塗装処理が不可との連絡がきております。</p> <p>現地での塗装処理として宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>



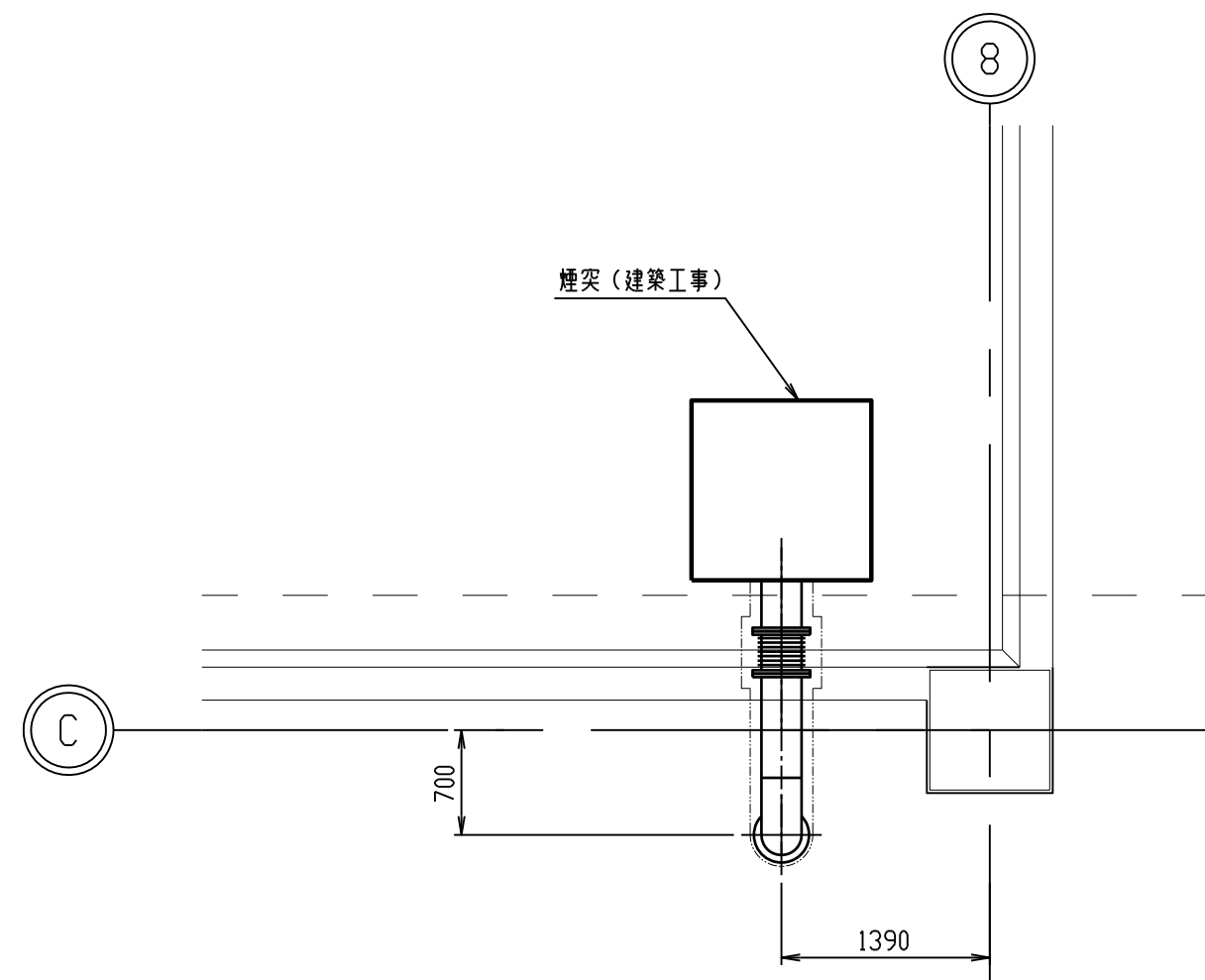






1F 配置平面図  
(S=1/50)

符号	名 称	数量	記 事	質量(kg)/1台
①	非常用発電機 (ディーゼル)	1	450kVA・75dB(A) 1.0m/防振架台付	10260
②	燃料小出槽	1	950L、灯油	1400/満油
③	室内給気ファン	2	5.5kW	110
④	室内給気消音器	1	75dB	400
⑤-1	室内給気防火ダンパ	1	FD	100
⑤-2	室内給気モーターダンパ	1	MD	85
⑤-3	室内給気風量調整ダンパ	1	VD	80
⑥-1	排風防火ダンパ	1	FD	75
⑥-2	排風モーターダンパ	1	MD	65
⑥-3	排風風量調整ダンパ	1	VD	60
⑦	燃料移送ポンプ	4	型 式: GPL II-32 (発電機用: 2台/貯用: 2台)	30



RF 配置平面図  
(S=1/50)

